



令和3年10月16日発行  
熊本県立湧心館高等学校

## 今月のテーマ「様々な自然災害」

朝夕涼しくなり、暑さもずいぶん抑えられてきました。9月までは秋の長雨、台風と季節的な災害があげられますが、この時期ならではの災害というと、この10月は年によっては季節外れの台風や長雨などもあります。年間を通じてその時期ならではの災害は少ない時期とも言えます。

今回は、あまり時期に関係のない自然災害について考えてみようとも思います。季節に関係のない災害として、近年多いものは、世界各地での地震がまず思い起こされると思いますが、日本は土地柄として火山の噴火も忘れてはいけないものと言えます。

### ●この時期の出来事を覚えていますか？ ～「2014年の御嶽山噴火」について～

2014年（平成26年）9月27日11時52分に発生した、長野県と岐阜県の県境に位置する御嶽山（標高3,067メートル）の火山噴火があげられます。噴火警戒レベル1の段階で噴火したため、火口付近に居合わせた登山者ら58名が死亡した、日本における戦後最悪の火山災害と言えます。

九州でも、1991年（平成3年）6月3日16時8分頃、長崎県の島原半島にある雲仙岳（普賢岳）で大規模な火砕流が発生し、43人が死亡・行方不明となる火山噴火が起きており、風化させてはならない出来事といえます。

また、日本に限らず、近年、世界でも火山による噴火や、山火事などによる大規模自然災害が起きています。九州には日本国内111の火山があるなかで、熊本の阿蘇山をはじめ、鹿児島島の桜島など17もの活火山を有しており、地震とともにいつどのような形で起きてもおかしくない状況にあります。地震と異なる点は、活火山がどこにあるかがわかるため、活火山周辺での登山や観光等の際に、事前に山の状況を確認することと災害時発生を想定した準備を怠らないようにしておけば、出先で被災することも十分に防げると思います。



2014,9,27 日本、長野・岐阜両県境  
御嶽山噴火



1991,6,3 日本、長崎県雲仙普賢岳  
噴火



2021,9,19 スペイン、カナリア諸島ラ  
パルマ島クンブレビエハ火山の噴火

### ●過去の湧心館高校の「ぼうさい通信」

本校のHPにアクセスしてみよう。

HP <https://sh.higo.ed.jp/yusinkan/ぼうさい通信> (毎月16日発行)